

腹部エコー検査を受ける際の注意点

① 朝ご飯を食べないで来て下さい。

お水やお茶は少量でしたら飲んでいただいてかまいませんが、牛乳や砂糖の入った飲料水は控えて下さい。

② 検査前にはできるだけトイレに行かないようにして下さい。

我慢できない際はご相談ください。

③ お薬は、医師による中止の指示がない限り、通常通り服用して下さい。

※ご飯を食べてはいけない理由

ご飯を食べると体の中でご飯を消化しようと働きだします。

胆のうという臓器は胆汁たんじゅうという液が充満しています（風船のようなもの）。

ご飯を食べると、胆のうから胆汁が分泌され、胆のうが小さくなってしまいます。

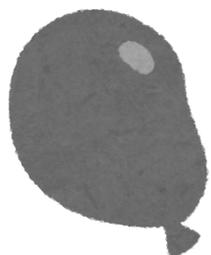
そのため、胆のうの異常を見つけることができなくなってしまうのです。

また、腸の動きも活発になりガスが多くなってしまいます。

超音波は腸管ガスのような気体は伝わりにくく、他の臓器も見づらくなってしまいます。

検査前日の夜 10 時以降は、食べたり飲んだりしないで下さい。

絶食中の胆のう



食後の胆のう



飲食後、胆のうは小さくなり、観察できない。

※トイレに行かない方がいい理由

尿は膀胱ぼうこうにたまります。

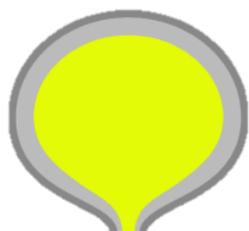
おしっこをすると、膀胱が空っぽになり、小さくなってしまいます。

そのため、膀胱の異常を見つけることができなくなってしまうのです。

また、子宮・卵巣・前立腺は、膀胱の後ろに存在しているため、膀胱に尿がたまっていないと周囲の腸管のガスにより見えづらくなってしまいます。

超音波は、腸管ガスのような気体は伝わりにくく、尿などの液体は伝わりやすいという特性を持っているため、尿のたまった膀胱があれば、子宮・卵巣・前立腺が見やすくなります。

尿が溜まっている



排尿後



おしっこをすると、膀胱は小さくなり、観察できない。